

## 平成24年度のわがまち魅力アップ応援事業の紹介(上田西部地域)

上田市では、自治会・自治連や市民活動団体の皆さんが、地域の課題の解決や活性化のために、自主的・主体的に取り組む地域づくり活動を補助金により支援しています。

まずは「上田西部地域をもっと魅力あふれる元気なまちにしたい」という熱い思いやアイデアを持つ皆さんからの応募によってスタートとなります。応募のあった事業は、地域協議会の審査を経て、予算の範囲内で採否が決定されます。審査では事業計画に対するアドバイスや条件を付して、よりよい内容となるよう協議を行っています。

### ○個性あるふるさとづくり事業【対象者:自治会・地区自治会連合会 補助期間:5年以内(補助総額150万円以内)】

No.	事業名	自治会名	事業内容	新規・継続の別
①	ホテルの復活に伴う下塩尻全体のコミュニティの活性化	下塩尻自治会	恵まれた田園空間の中にあつて、水辺環境保全と観光都市上田のイメージアップ、子供達の生物に対する生態学習の場を作る。あずまの建設、教材用看板設置、ホテル祭開催、ホテルの生態と取組をビデオ化するなど地域住民のふるさとに対する愛着やロマンを醸成する。	平成21年度からの継続
②	ふるさとを訪ねて世代間交流うづつかの街	生塚自治会	青少年育成事業を根幹として、地域の古文書の整理など昔の状況及び鳥追いなど伝統行事を掘り起こしながら、世代間交流そして次代を担う青少年を育成する。	平成21年度からの継続
③	みんなが安心して住める町づくり、常磐町まちづくり事業	常磐町自治会	常磐町住民の連帯感を高め、安全で安心して住める町づくりを目的とし、常磐町50年のあゆみを発行し、住民全員で共有するとともに安心のための担い手の育成を図り、連帯感を醸成を進める。	新規

### ○特色あるまちづくり事業【対象者:5人以上でまちづくりを行う市民活動団体 補助期間:2年以内(補助総額100万円以内)】

No.	事業名	団体名	事業内容	新規・継続の別
①	太郎山山系の山城を探索し、併せて縦走路整備等により楽しく里山のよさを知ってもらう事業	太郎山山系を楽しくつくる会	太郎山・虚空蔵山の縦走路及び里山の整備(眺望の確保や景観保護など)、登山者のための案内看板設置などを行う、また蚕種業の歴史を残すため桑の保存に努め歴史遺産の保存をする。	平成23年度からの継続
②	西部塩尻地区で、ペタンクを通して、全ての地域住民の交流親睦を図ろう!	西部ペタンク同好会	各自治会にある空きゲートボール場を利用し、高齢者が多くお住まいの西部地域で地域の生涯スポーツとして普及させ、健康づくり、交流づくりを図りたい。講師を招いて実習、体験を実施したい。	平成23年度からの継続



① ホテルの生態や習性を説明(下塩尻自治会)



② わら馬づくり(生塚自治会)



① 虚空蔵山の山城整備(太郎山山系を楽しくつくる会)



② ペタンク講習会(西部ペタンク同好会)

### ◇皆さんのご意見を募集します。

今回発行した地域協議会だよりについてのご意見、ご感想を募集します。また、地域課題や地域協議会に対するご意見をお聞かせください。

いただいたご意見は、地域協議会の中で地域の声として協議・検討してまいります。

任意の用紙にご意見、ご感想を記入の上、直接または郵送かFAXで西部公民館、市民参加・協働推進課へ提出願います。

○問い合わせ先

・西部公民館 【〒386-0027 上田市常磐城5-1-44 電話 27-7544 FAX 27-7522】

・市役所市民参加・協働推進課 【〒386-8601 上田市大手1-11-16 電話 22-4100内線1352 FAX 22-4130】



# 上田西部地域協議会だより

平成24年7月16日発行  
(第2号)

発行元: 上田西部地域協議会  
(事務局) 市民参加・協働推進課  
電話22-4100 内線1352

## ごあいさつ



はからずも、このような大役を仰せつかることになりました。力不足ではありますが、各委員並びに地域住民の皆様方のご支援をいただきながら課題に対処していく所存です。よろしくご協力の程お願いを致します。さて、上田市は平成の大合併に併せて、地域内分権の推進を掲げ9つの地域協議会を設立しました。それから7年目、まだまだ地域の方々の認知度は低いと思われませんが、先駆的取組みであり、この地にあった住民自治組織の設立を目指し第4ステージに入ることになります。

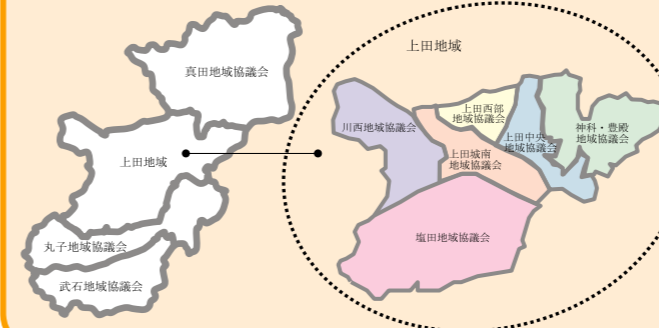
昨年は、2つの分科会を設け調査研究して参りました。西部公民館(コミュニティ活動拠点)整備検討分科会では、「地域が主体となったまちづくり推進のため、西部公民館をコミュニティ活動拠点として早期建替え整備することについて」の内容で、市へ意見書を提出いたしました。その回答の中で、「西部公民館建替え事業について時期等は明示できないが、平成24年度の実施計画に於いて事業実施に向けた位置づけをしました。」との回答をいただきました。歴史的資源の保全・活用の分科会では、地域内の歴史遺産を抽出し散策ルートも明示したA2版のマップを作成しました。西部地域のPR活動に使用していきたいと考えています。

本年度の西部地域協議会も、地域の個性や特性を生かしたまちづくりを目ざして、取り組んでいきたいと思っております。

上田西部地域協議会長 関 俊雄

## ◆地域協議会について

地域協議会は、生活者起点を基本理念とし、市民との協働による地域づくり・地域経営を進めるため、住民の多様な声を行政に反映し、住民が主体となるまちづくりを推進するために作られた市の附属機関です。上田地域では支所及び公民館の設置単位ごと、丸子地域、真田地域、武石地域では旧町村の単位ごとに設置されております。地域を代表する団体や自治会連合会等から推薦された方など20名の委員が、地域の意見や要望等を集約して行政に様々な提言を行ったり、地域の重要事項を決定する際に行政から諮問を受け、地域の意見を述べる事が主な任務です。毎月1回定例会を開催するほか、地域課題の確認のため現地視察などの活動も行います。また、地域が主体となって取り組む「わがまち魅力アップ応援事業」の審査を行っております。



名称	対象区域	所管する地域自治センター等
上田中央地域協議会	東部地区、南部地区、中央地区、北部地区及び神川地区	上田地域自治センター
上田西部地域協議会	西部地区、塩尻地区	市民参加・協働推進課(中央・西部・城南公民館)
上田城南地域協議会	城下地区、川辺地区及び泉田地区	塩尻地域自治センター
神科・豊殿地域協議会	神科地区、豊殿地区	豊殿地域自治センター
塩田地域協議会	東塩田地区、中塩田地区、西塩田地区及び別所温泉地区	塩田地域自治センター
川西地域協議会	川西地区	川西地域自治センター
丸子地域協議会	丸子地区	丸子地域自治センター
真田地域協議会	真田地区	真田地域自治センター
武石地域協議会	武石地区	武石地域自治センター

◎会長 ○副会長

氏名	自治会名
湯田 勝己	秋和
山崎 順子	上塩尻
松本 義之	新町
○増田 由喜子	城北
布施 教子	緑が丘北
藤原 信一	下塩尻
藤作 敏一	緑が丘北
廣田 泰年	緑が丘
原 有紀	上塩尻
長谷山 則子	上塩尻
成田 守夫	秋和
竹内 浩之	新町
◎関 俊雄	緑が丘北
佐藤 裕	秋和
佐藤 修一	城北
斉藤 洋	新屋
小宮山 涼子	上塩尻
小宮山 アサジ	城北
小林 公子	緑が丘西
腰原 一文	下紺屋町

◆第4期 上田西部地域協議会委員名簿  
(任期:平成26年3月31日まで)  
(五十音順・敬称略)



## ◆上田西部地域「まちづくり方針」について

地域まちづくり方針は、上田市総合計画の一部として、地域協議会の区域ごとに策定し、自然や文化などそれぞれの地域の特色や個性を生かしながら、市民と行政が連携して住みよい地域づくりを進めるための方向を示すものです。内容的には行政活動だけでなく、市民が自主的に進める各種の地域活動や、市民と行政との協働によって実現していくべきものを含めた、地域と行政の共通目標としての性格を持つものです。



塩尻の蚕室造りの家並み

上田西部地域は、歴史的建造物や閑静な住宅地、商店や工場、卸団地などが混在する地域です。快適な住環境を創出するとともに、地域力を高め、住民を地域全体で支え、だれもが安心して暮らせる人に優しいまちづくりを進めます。更に、恵まれた自然環境や歴史的遺産などを保全し、住民のコミュニケーションを図りながら、住民参加によるまちづくりを進めます。具体的な方針としては、次の8項目が掲げられています。

- ①西部公民館をコミュニティ活動拠点として整備し、地域が主体となったまちづくりの推進
- ②歴史的遺産等の積極的な活用による地域の振興
- ③地域が誇れる自然環境の保全、整備と有効活用
- ④地域防犯力を生かし、安全で快適なまちづくり
- ⑤多様な地域の資源を活用し、将来を担う子どもたちを地域ぐるみで育てるまちづくり
- ⑥世代間交流が活発に行われ、コミュニティの確立を目指すまちづくり
- ⑦地域が一体となり高齢者や障害者を支え、だれもが安心して暮らせるまちづくり
- ⑧地域の特色を生かした産業の振興



整備された太郎山・虚空蔵山間のトレッキングコースを歩く

## ◆第3期上田西部地域協議会の活動について

上田西部地域協議会では、「西部公民館（まちづくり活動拠点）の整備」と「歴史的資源の保全・活用」の2分科会に分かれ、まちづくりの調査・研究を重ねてまいりました。昨年12月には意見書「西部公民館をコミュニティ活動拠点として早期建替え整備」を提出したほか、過去6年間の活動「地域の歴史的資源の取組の成果」をもとに『西部・塩尻地域歴史遺産マップ』を西部公民館と協働で作成しました。

### ○意見書「西部公民館をコミュニティ活動拠点として早期建替え整備」を提出しました。

#### ・意見書概要

- 1 西部公民館をコミュニティ活動拠点として早期に整備することとし、整備時期を具体的に計画決定し、明示されるよう要望します。
- 2 現在の西部公民館敷地は手狭なため、隣接する産院、乳児院の跡地を含めた一体的な土地利用を提言します。
- 3 整備推進にあたっては、地域住民や公民館利用者の要望・意見を聞き、計画に最大限反映されるよう要望します。
- 4 コミュニティ活動拠点としての機能に加え、災害時への対応及び地域の高齢化にも配慮した施設とすることを要望します。



母袋市長に意見書を手渡す  
中島安明第3期上田西部地域協議会会長



西部公民館

### ○「西部・塩尻地域歴史遺産マップ」を作成しました。

第3期の地域協議会の歴史的資源の保全・活用に関する活動では、分科会を設け、第1期、第2期の歴史的遺産の調査実績を再度確認し、西部・塩尻地域の一体感の醸成のため、西部・塩尻地域の歴史遺産マップを西部公民館と協働で作成しました。

地域を知ること、地域の良さを知ってもらい、地域まちづくり方針の実現や地域振興に役立ててまいりたいと考えます。

■マップ裏面には下のような写真と解説が約50あります。



#### 28 歴史の散歩道 (れきしのさんほみち)

坂下から上田城に通じている細い道。1993年(平成5)「歴史の散歩道」として、石畳を敷き、石の街灯を設置するなどして整備した。沿道の建物も新築時や改築時に形態や色彩を合わせ、壁の塗り替えをしたりして、周辺が一つになって歴史的雰囲気を醸し出し、一昔前の風景を思わせる小路となっている。



#### 36 滝澤秋暁生家 (たきざわしゅうけいせいいか)

滝澤家は江戸時代から関東甲信・奥州にまで蚕種の仕入や販売を行っていた家で、秋暁は家業の蚕種製造業に従事しながら文学活動を行い、上田地方の近代文学の発祥の舞台となった場所である。1902年(明治35)に伊良子清白が秋暁のもとを訪れ「秋和の里」を詠んだ詩や、1947年(昭和22)に佐藤春夫が訪れたときの「秋一日のうた」の詩が残されている。



### 【参加者募集のお知らせ】 まち歩き「下塩尻」編

「西部・塩尻地域歴史遺産マップ」を使ってまち歩き(共催:西部公民館)を試みませんか。

第1回は、マップの中で示した「おすすめ散策ルート」の『下塩尻コース』をまわります。

●日時:平成24年8月26日(日)

午前9時~11時

●集合場所:塩尻地区公民館

●まち歩き案内人

宮下正一さん、宮下勝江さん

●定員:先着25人 ●持ち物:飲み物

●参加費:無料

●申し込み:8月22日(木)までに電話で西部公民館(Tel.27-7544)へ。

●その他・マップは当日配布します。

・天候不順の場合は、当日午前8時に西部公民館へ電話で確認をお願いします。

・他のコースは9月以降に実施し、「西部公民館だより」でお知らせします。

太郎山 (1164.3m)